



**第58回読書感想文・感想画画コンクール最優秀賞**

又吉七海さんが太宰治作「女性徒」の小説を読んだの、県読書感想画コンクールで見事**最優秀賞**に輝き、県代表として西日本読書感想画コンクールに出品されることが決まりました。主人公である「私」の思春期の複雑な心境を又吉さんの独特な感性を活かし繊細なタッチで描き出した秀逸な作品です。下記の生徒も表彰されました。



**感想画**

優秀賞: 堀越美桜

優良賞: 伊盛彩花

佳作: 森松美久亜

玉城広汰 又吉杏樹  
榮門ひより 楠光凜愛

**感想文**

入選: 仲宗根まな 安座間董



**県中体連優秀競技者賞受賞**

緑中3年徳門慧さんが水泳競技で、県中体連200mバタフライ1位の成績が評価され、中体連から今年度の**優秀競技者**として表彰されました。さらに今月福岡で開催された第42回九州カップ水泳競技大会15歳・16歳の部で年上の選手も含めたレースで**50m4位、100m7位、200m4位**という素晴らしい成績を収めました。



**「Stanford e-Japan2022」プログラムに選抜**

世界的トップ10に入る名門スタンフォード大学の国際異文化教育プログラムに**宮里朝大**さんが選抜され日本全国の高校生徒と共に英語でのオンラインバーチャルクラスを受講しています。日米の文化比較、未来の日米関係など、ディスカッションや課題に取り組み、最終的に優秀な生徒にはスタンフォード大学に招待されるそうです。陸上高跳び選手としても活躍する**宮里**さんに期待大です。



**緑中生徒会役員選挙**

緑中の令和4年度生徒役員選挙に13名(会長3名、副会長10名)が立候補し、立ち合い演説会をリモートで行い、全校生徒はクロムブックを使用してオンラインで投票を行いました。投票の結果、生徒会長に**伊波夕空**さん、副会長に**山城正壮**さん、**兼城奈央**さんが選ばれました。新執行部の今後の活躍を期待しています。現役員の皆さん、お疲れ様でした。



**Quote for the month (今月の言葉) 川村あんり**

皆さんも寒い中ありがとうございました

若干17歳で北京五輪・フリースタイルスキー・モーグルに世界ランキング1位で臨み、金メダルが期待されていた川村選手。5位に入賞したが、「メダルが取れず申し訳ない気持ち。でも、最後まで諦めない姿がみんなに伝われば」と涙で述べた後に、報道陣を気遣って発した言葉。彼女の競技力の高さのみならず人としての大きさと健気な心に感動しました。 校長



**3年生からのメッセージ①**  
3月に卒業する先輩から在校生へのメッセージを紹介します。

3-4 池根玲良

緑が丘中学校・与勝高等学校の生徒の皆さんこんにちは。2022年春より、APU(Asia Pacific University)で学ぶ**池根玲良**です。今は入学前ですが、APUでの私の生活はすでに始まっています!・・・というのも入学前課題がとんでもない量の英語課題に加えて、ZoomでのPre-entrance Dayというオンライン授業が行われているからです。そこでプレゼンテーションやグループワークを通して新入生や先輩達と交流しているのですが、APUだけあってAbnormal People's University(ヤバイ奴らの大学)と噂されるだけあって、仲良くなった友人や先輩達は帰国子女で流ちょうな英語を話せたり、高校生で起業していたりと文字通りヤバイ人たちが多いです。



そんな人たちといっても、私が劣等感を感じることなく元気で過ごせているのは、緑中からの計6年間の経験が私の自信に繋がっているからです。小規模校である本校は、生徒と先生の距離が近いことに加えて、留学や研修、生徒会活動などあらゆるチャンスを掴みやすい利点があります。私もこの6年間、それらを活かして沢山のことを経験してきました。皆さんに伝えたいことは、折角この学校で学んでいるのですから、沢山のことに挑戦・経験してほしいということです。それは絶対に無駄で終わらないし、確実に自信につながります。皆さんの挑戦を心から応援しています。

7日~9日	2月の予定 学年末考査(1・2年)
10日	生徒会役員選挙(中) 三贈会(高)
11日~	就職・進学準備期間(高2) 大学入試共通テスト模試
28日	卒業式リハーサル